

消費生活  
の豆知識

その46

## 成人を迎えた皆さんへ

### 事例



○成人を機に作ったクレジットカードで、以前から欲しかったブランド品を購入した。

ド品を購入した。次々に購入した結果、気付くと100万円以上の債務となっていた。返済のめどが立たず、困惑している。

成人式を迎えた皆さんには、いろいろな希望があることでしよう。自分でお金を自由に使い、欲しい物を買いたいという思いもあるかもしれません。しかし、クレジットカードなどで無計画に買い物をしてしまうと、知らず知らずのうちに過大な借金を抱えたり、多重債務に陥ったりしてしまう危険性があります。

### 消費者へのアドバイス

①購入の前に、本当に必要なものか、

よく考えましょう。金額の大きな契約は即決せず、周囲の人と相談してから決めましょう

②多重債務に陥らないために、買い物は計画的にしましょう

③もしも多重債務に陥ってしまったら、決してひとりですみず、家族や周囲の人に相談しましょう。また相談窓口の利用も有効です

\*多重債務の相談窓口には、弁護士会や司法書士会、法テラス（日本司

生活情報センター（アトレ6階）

☎226-7066 ☎225-1860

休館日＝火曜日

法支援センター）、消費者センターなどがあります。

### ■消費者カレッジ

本当によくわかる年金のはなし

講師：金融広報アドバイザー・高梨文夫さん 日時：2月18日(水)、午後1時30分～3時 対象：市内在住・在勤 定員：先着50人 申し込み：2月2日(月)、午後2時から電話・フ

ックスで同センター

どうしよう？  
と思ったら

## 市民相談案内

相談内容	問い合わせ
日常生活の悩み事	広聴課 ☎224-5022
多重債務	
行政・法律・公正証書	
税金・年金	
不動産・登記	
建築・住宅修繕	
マンション管理	
児童虐待	児童虐待防止 SOS センター ☎0120-283-505
子育て・児童虐待	こども安全課 ☎224-5821
ひとり親家庭	
育児の悩み	地域子育て支援センター ☎233-7503
教育全般	リベアラ ☎234-8333
いじめ直通電話	リベアラ ☎234-8336
青少年の悩み事	少年指導センター ☎224-5724
性感染症・エイズ	保健予防課 ☎227-5102
うつ・アルコール	
健康・不妊・不育症	健康づくり支援課 ☎224-8611
人権	さいたま地方司法局川越支局 ☎243-3824
在宅介護・高齢者虐待	高齢者いきがい課 ☎224-5809
障害者	☎224-5785
	障害者福祉課 ☎225-3033
障害者虐待	障害者虐待防止センター ☎227-4330 ☎226-7666
女性の悩み・DV	男女共同参画課 ☎224-5723
消費生活	生活情報センター ☎226-7476
結婚・内職・交通事故	市民相談室分室 ☎226-0058
労働・雇用	雇用支援課 ☎227-5776
就職活動	川越しごと支援センター ☎227-5775
外国人市民	国際文化交流課 ☎224-5506

実施日・相談内容などはお尋ねください▶予約が必要な相談があります▶電話番号などのかけ間違いにご注意ください

## PICK-UP

### 障害者虐待防止センターにご相談ください

障害者福祉課 ☎224-5785

障害者虐待防止センターは、障害者本人に対する虐待を早期に発見し、防止するために開設された相談窓口です。虐待から障害者を守り、養護者等への支援を行います。「虐待かもしれない…」と思ったら速やかに下記まで連絡してください。個人の秘密は厳守します。

障害者虐待防止センター ☎227-4330 ☎226-7666

相談時間…月～金曜日、午前8時30分～午後5時15分

\*相談時間外は、自動音声案内により緊急連絡先をご案内します。